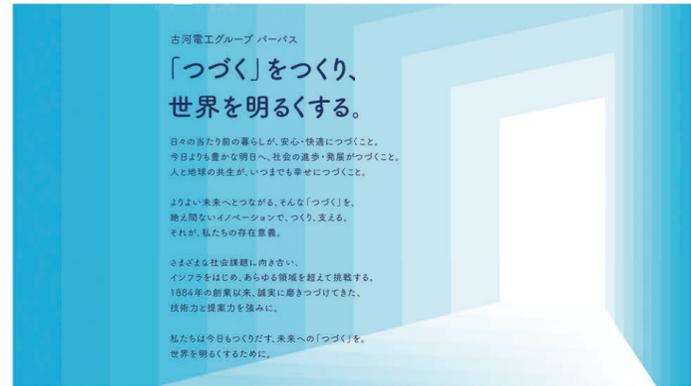


古河電工グループ パーパス



古河電工グループ パーパス
「つづく」をつくり、
世界を明るくする。

日々の当たり前が、安心・快適につづくこと。
今日よりも豊かな明日へ、社会の進歩・発展がつづくこと。
人と地球の共生が、いつまでも幸せにつづくこと。

よりよい未来へつながる、そんな「つづく」を、
絶え間ないイノベーションで、つくり、支える。
それが、私たちの存在意義。

さまざまな社会課題に向き合い、
インフラをはじめ、あらゆる領域を超えて挑戦する。
1884年の創業以来、誠実に磨きつづけてきた、
技術力と提案力を強みに。

私たちは今日もつくりだす、未来への「つづく」を、
世界を明るくするために。

Core Values (コア・バリュー)



古河電工グループビジョン2030



古河電工グループは「地球環境を守り」、「安全・安心・快適な生活を実現する」ため、情報/エネルギー/モビリティが融合した社会基盤を創る。

古河エレコムの社会貢献活動

次世代育成への支援

当社は、次代を担う子どもや、子どもを育てる家庭を支援する団体へ寄付を行っています。

スポーツ・文化振興への貢献

当社は、サッカーを通して、地域社会に根付いた幅広い活動を展開しているプロサッカークラブチーム「ジェフユナイテッド市原・千葉」の活動に協賛し、アシストスポンサーの契約を結びました。

自然環境・地域社会との共生

当社は、絶滅危惧種の保護・育成、地域に生息する希少生物の保全活動、イベント・ワークショップを通して次世代育成や地域とつながる活動を行っている「すみだ水族館」の取り組み「AQTION!」に賛同し、AQTION! サポーターとなりました。



<https://www.f-elecom.com/>

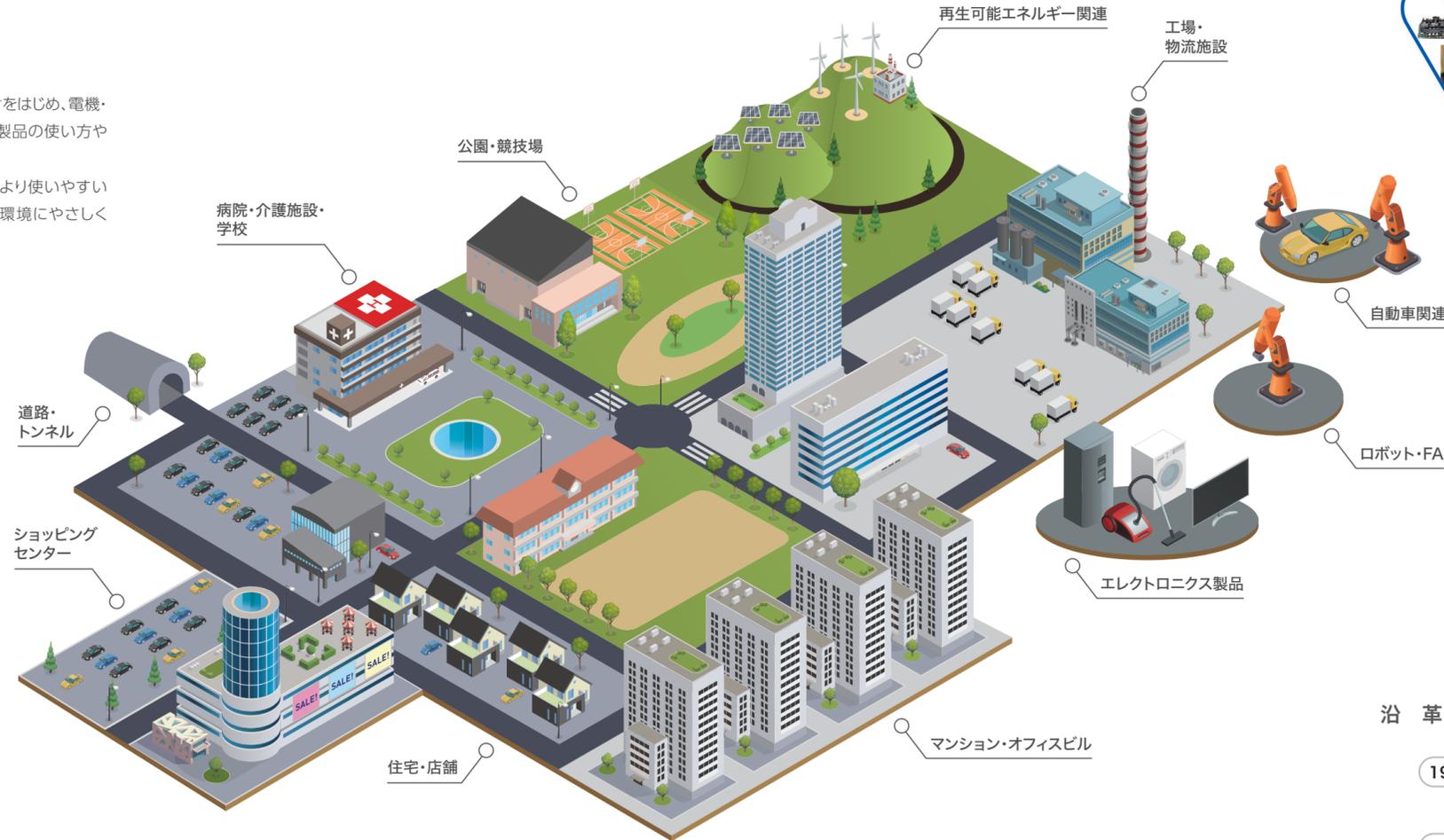


この印刷物は環境に配慮し、責任ある森林管理を認証された「FSC® 認証紙」、揮発性有機化合物を含まない「植物性インク」、印刷工程で有害な廃液を排出しない「水なし印刷」を採用しています。

古河エレコムは お客様の新しい価値創造に 貢献してまいります。

私たちは電線・ケーブル、接続製品、管路製品、防火処理材などの快適な都市・住宅の建設に欠かせないインフラ商材をはじめ、電機・電子部品関連も含めた確かな品質の商材をお届けすることを使命とし、古河電工の技術力をバックボーンとして、製品の使い方や施工の講習、作業の効率化など、幅広いサービスをご提供して皆様のお役に立ちたいと考えています。昨今の人手不足では、現場作業の効率化・省人化が求められており、私たちは現場に出てお客様の声をお聴きし、より使いやすい製品を「古河らくらく商品」として提供してまいりました。今後も、私たちは常にお客様の声をお聴きし、安全で環境にやさしく価値ある商材を総合的に提供する企業として、お客様の新しい価値創造に貢献してまいります。

様々なシーンで活躍する古河エレコムの取扱製品



営業目 目

- 電線ケーブル用樹脂製管路材 …… 波付硬質ポリエチレン管/合成樹脂製可とう電線管/合成樹脂製トラフ 他
- 電線・ケーブル …… 電力ケーブル/絶縁電線/分岐付きケーブル/VVケーブル/消防用ケーブル
太陽光ケーブル/ゴムキャブタイヤケーブル 他
- ケーブル部品・機器 …… 電力ケーブル用終端接続材料/電力ケーブル用直線・分岐接続材料/テープ・防水対策品/絶縁トローリー 他
- エレクトロニクス関連製品 …… エナメル線/機器用電線/放熱・冷却製品/コネクタ・端子 他
- 自動車関連製品 …… ワイヤハーネス・コネクタ/自動車用機能製品/自動車用エレクトロニクス材料/自動車用内装材
カーバッテリー 他
- 情報通信関連製品 …… 光ファイバケーブル/光クロージャ/光ファイバ融着接続機/メタル通信ケーブル 他
- 防火処理材 …… 防火区画貫通措置製品/延焼防止材 他
- 電池 …… コラム電池・鉛蓄電池 他
- 止水関連 …… 止水剤 他
- その他 …… ハンドホール 他

沿革

- 1974年 5月 古河電工グループ5社(古河電工、三和電線[現古河電工業業電線]、千代田電線[現古河電工業業電線]、協和電線[現KANZACC]、西浦電線[現アクセスケーブル])の共同出資により、株式会社古河総合電線センターを設立。
- 1985年 9月 社名を古河電線販売株式会社に変更。上記5社に帝国電線製造所を加え6社の共同出資会社となる。
- 1987年 1月 グループ6社の三種電線ブランド統一。
- 2001年 10月 古河エレコム[旧古河電線商事]に一部商権を譲渡。
- 2003年 10月 古河電線販売と古河エレコムが合併。古河電線販売株式会社が存続会社になる。社名を古河エレコム株式会社に変更。
- 2007年 4月 古河エレコムと富士レックスが合併。古河エレコム株式会社が存続会社になる。
- 2010年 8月 株式会社新満電を100%子会社化。
- 2013年 4月 古河エレコムと新満電が合併。古河エレコム株式会社が存続会社になる。